

平成 23 年 3 月 28 日

## センター機関推進プロジェクト平成 22 年度実施報告書

報告者名：松田康博

### (1) プロジェクト全体計画（概要・目的・意義など）

・タイトル：台湾現代史貴重史料の収集・整理  
・趣旨・全体計画：申請者は、これまで長年にわたり台湾現代史貴重史料を私費で収集してきた。東文研に移ってからは個人研究費などを使って収集を継続した。これらの史料の多くは台湾の図書館を含めて、どこにも公開されていない貴重なものである（流出した政府の機密文書を含む）。ただし、従来は個人的努力に依存しており、高価だったため、貴重資料の収集のチャンスを逃したこともあった。こうした貴重資料の収集をプロジェクトとして予算化し、より系統的・機動的な収集と整理を行うこととしたのが本プロジェクトの趣旨である。

### (2) 今年度の進捗状況

平成 23 年 3 月現在、所定の予算と部門基盤構築費を併せ、古書と档案を合わせて以下の収集が済んでいる。今年度は、申請者が年度の後半米国に長期出張したため、資料の整理ができず、全額資料購入に充てた。来年度プロジェクトが認められれば、長期出張から帰国した後に整理を始めたいと考えている。

#### ①古書

| 資料名  |
|--|
| Foregin minister Shen Chang-huan's letter to Amb. Karl Rankin, Dec. 2, 1956  |
| Foregin minister Shen Chang-huan's letter to Amb. Karl Rankin, Jan. 12, 1957 |
| 中国人的希望在台湾  |
| 孔祥熙與中国財政   |
| 国防研究院辦辦理十四年工作 16 冊   |
| 中外人物專輯   |
| 密件 共匪「農業合作化」三部   |
| 匪情研究事報第七輯 共匪「土地改革法」的陰謀   |
| 世局參考資料第 244 期  |

|                                |
|--------------------------------|
| 悲壯的民運                          |
| 重州週刊現場報道                       |
| 北京學運 歷史的見證                     |
| 爭取持久和平、爭取人民民主                  |
| Two Years of Nationalist China |
| 怒潮澎湃紀念集                        |
| 五年來中共迫害人權紀實                    |
| 近來毛匪對外的笑臉攻勢                    |
| 共軍編「現代軍兵種戰術」                   |
| 一百個見證 第 1-4 冊                  |
| 從異域到台灣                         |
| 軍事雜誌 第 40-42 期                 |
| 台獨研究                           |
| 總統 蔣公與陸軍軍官學校                   |
| 台獨誌                            |
| 毛匪備戰與對內控制                      |
| 垂死掙扎的毛幫亂局                      |
| 美、日被毛匪的笑臉攻勢迷惑                  |
| 戴笠將軍和他的同志 第 1-2 集              |
| 青年軍史                           |
| 報國奉獻的回憶                        |
| 重洲通鑑                           |
| 北韓內幕                           |
| 日本在中國的賭博                       |
| 民生主義經濟共管制                      |
| 抗日戰術經驗談                        |
| 中國之防空                          |
| 兵役與工役                          |
| 天安門在哭泣                         |
| 軍隊復員與國民義務勞力編成計劃葛議              |
| 國防部暨直屬單位政戰正副主官（管）通訊錄           |
| 革命實踐研究院研究員結業手冊                 |
| 革命實踐研究院研究員手冊                   |
| 蔣總統反共奮鬥史                       |
| 中國國民黨中央委員會政治通報                 |
| 受降三十週年展望重洲大局                   |
| 陸軍第六軍第二零七師第六一九團政工人員現職錄         |
| 中國青運文獻                         |
| 偽「憲法草案」的本質與背景                  |
| 匪諜侵台陰謀研判                       |
| 香港文匯報記者組直擊報道：血洗京華實錄            |
| 重洲國會議員聯合會第十六屆大會主席谷正綱博士致詞       |
| 世界日報要約及台灣海峽內戰沒者引揚計畫海域圖         |
| 勦匪戰史（1-12 卷、11 卷のみ欠）           |

②档案・書簡

| 資料名  |
|--|
| 美国中国晨报<br>档案编号 D1-10-11-6~17   |
| 香港反共人士<br>档案编号 D3.30~54  |
| 香港租国週刊<br>档案编号 D1-3-10-2.7<br>档案编号 D1-3-10-2.12<br>档案编号 D1-3-10-2.19 |
| 增訂動員戡乱時期臨時條款案宜加考慮之点  |
| 関與立法委員向行政院院長質訊、応否由院長親自列席   |
| 函致蔣主席經国親啓（65）慎字第007号   |
| 致黄少谷先生之信函（海宣45発字019）   |
| 致黄少谷先生之信函（海宣46発字0353）  |
| 敬陳者本報本年一月分各項報告表業已寄   |
| 呈辞香港時報社長職務敬乞鑒核示遵由  |
| 謹呈者本報管理委員会前於四月二十九日在台北举行  |
| 二、參觀学校軍訓総検閲述感  |
| 少老秘書長鈞鑒 謹将中華民國国会   |
| 半年來匪進行人工造雨狀況   |
| 問題（一）擬答  |
| 少谷先生密鑒揆違   |
| 少谷先生勛鑒：四月十日  |
| 副本呈黄主任委員   |

（3） 公開済の（または予定の）具体的な成果物

整理が一段落すれば、所定の手続きを踏んだ上で、順次東文研図書室で公開したいと考えている。このため、平成 23 年度の実施計画としては、科研費や個人研究費による台湾への出張の機会を利用して積極的に資料収集を進める。2 年目としては、史料収集経費として 700,000 円、整理（書誌情報の入力等）のためのアルバイト代として 100,000 円を計上している。

以上